

協会だより



宇土市 長部田海床路の写真

令和5年（2023年）9月発行

熊本県公立学校事務職員協会

担当：宇城・上益城地区

目次

- 1 「矢部高校について」
熊本県立矢部高等学校 事務長 安藤 拓雄 . . . 1
- 2 「初めての」
熊本県立小川工業高等学校 事務主査 高木 幸代 . . . 3
- 3 「学校紹介～熊本県立甲佐高等学校～」
熊本県立甲佐高等学校 事務主査 黒川 智美 . . . 4
- 4 「チーム力」
熊本県立宇土中学校・宇土高等学校 主任事務長 野崎 公明 . . . 5
- 5 「学校におけるアカミミガメ及びアメリカザリガニの取扱いについて
(報告)」
熊本県立松橋東支援学校 事務主査 舟田 博之 . . . 6
- 6 「私の趣味『育児』について」
熊本県立松橋支援学校 事務職員 大隈 識文 . . . 7
- 7 「感謝」
熊本県立松橋高等学校 主任事務職員 高野 美江 . . . 9
- 8 「私の事務職員遍歴」
熊本県立御船高等学校 主任事務職員 富永 裕士 . . . 11
- 9 「pieces」
熊本県立松橋西支援学校 事務職員 鶴長 麻美 . . . 13

【順不同・敬称略】

編集後記

「矢部高校について」

熊本県立矢部高等学校
事務長 安藤 拓雄

ジョブローテーションの関係で、多くの方々は「初めまして」になります。

矢部高校事務長の安藤と申します。

今回の協会だよりの作成依頼を受けまして、私からは現在の勤務校である矢部高校のことを少しだけ書かせていただきます。

~~~~~

本校は『自ら気づき 考え 行動する』の教育スローガンのもと、「すべての教育活動をとおして生徒の主体性や自らを律する力を育成する。」「地域とのつながりをとおして将来、地域社会を構成する自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力（人間力）を高める。」このことを本年度の重点教育目標としています。また、県立高等学校再編整備が整い、新しい矢部高等学校として出発して14年目を迎え、「地域の総合学校」として保護者や地域住民から大きな期待を受けているところです。

一方で、近年、本校の生徒数は減少傾向にあります。（H24年度（新校完成年度）生徒数：292人→R5年度生徒数：128人 H24年度→R5年度：164人減）

『県立高等学校再編整備等基本計画』での新校の学校像である「山都の地で、豊かな感性と高い志を持ち、可能性へ挑戦する人材の育成」を今後も継承していけるよう、生徒数を確保するための取組を継続していく必要があると思われまます。

山都町においても、本校に進学する生徒及び在校生の保護者に対して「矢部高校進学者助成事業」を創設、本校への進学者をバックアップしていただいております。以下が事業の内容です。

### ○入学支度金助成事業

新入生及び1年生時の転入生に対し、入学支度金として40,000円を助成します。

### ○進学者教科書購入助成事業

進学した2年生及び転入生、3年生及び転入生が年度当初に購入する教科書代相当額を助成します。

### ○下宿助成事業

居住地が町外又は遠距離のため、通学困難と学校長が下宿や民間寮からの通学を認めた生徒の保護者に対し、月額10,000円を助成します。

### ○バス通学助成事業

居住地が町外で、バス通学生徒の保護者に対して、月額12,000円を上限として助成します。

※県立高等学校再編整備に伴う対象地域（清和地区、蘇陽地区）は、熊本県の通学支

援制度があります。

その他に山都町からは、本校の魅力化や生徒募集などにも多大な支援をいただいております。特に生徒募集では、平成31年度から生徒を全国募集するために山都町の協力のもと、(一財)地域・教育魅力化プラットフォームが主催する「地域みらい留学」に参画して、受け皿となる寮は地域のNPO法人が運営、その運営においても山都町が全面的に支援を行っているところです。

以上、簡単ではありますが、私なりに本校の紹介などをさせていただきました。皆さんも私の拙文からお気づきになられたかと思いますが、本校のことを述べさせていただきますと、山都町や地域とのつながりはどうしても外せないもの、本校の大きな特色の一つになっています。私自身も矢部高校に勤務して、矢部高校を応援していただいている方々と日々関わりを持つことができ、大変やりがいを感じています。今年度中には九州中央自動車道が矢部まで開通しますので、交通の便も大変よくなります。矢部高校での皆さんの御勤務、そして御活躍を心待ちにしております！

~~~~~

八朔祭の大造り物



※八朔祭は山都町3大祭りの一つで、五穀豊穰を祈願して江戸時代中期から約260年の歴史を持つ祭りになります。今年は9月2日(土)・3日(日)に開催されました。

本校の林業科学科は毎年、授業等の中で大造り物を製作し、祭りに参加しています。

今年は第74回日本学校農業クラブ全国大会 令和5年度熊本大会のマスコットキャラクター「クマツカ」を林業科学科全学年で協力して造りました。この大造り物は本校の演習林や近隣の林野、阿蘇の牧草地等からススキやシュロの葉などを採取して材料に使い、製作しています。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

「初めての」

熊本県立小川工業高等学校

事務主査 高木 幸代

それは「私、ドリカムの『大阪LOVER』って曲が好きなんだよね。」という娘の何気ないひとことがきっかけでした。先日、行ってきました「ドリカムワンダーランド」。そう、DREAMS COME TRUEというバンドが4年に1度開催しているライブツアーです。いつか行きたいとは思っていましたが、初期の頃にチケット抽選に外れ、その後は何となく申し込む機会もないまま過ごしていましたので、今回が初ドリカムライブです。普段は口喧嘩することも多い娘との会話の中で「そうだ、コロナも5類になったし、久しぶりにライブに行ってみよう。」と盛り上がり、早速、チケットを申し込むことにしました。いつもなら一番近い福岡ドームで申し込むところですが、「どうせなら大阪で『大阪LOVER』を聴いてみよう。ライブも久しぶりだし、旅行も兼ねて大阪に行っちゃおう。」となり、勢いで大阪ドームのチケットを申し込みました。が、あっけなく抽選に外れ…。私はやっぱりドリカムに縁がないのかな～と思っていたところ、福岡ドームの追加募集にて念願のチケットを手に入れました。

当日は少し早めに行ってグッズを購入し、娘の指導のもと近くの商業施設のトイレで購入したばかりのライブTシャツに着替えて、いざ会場へ。ライブTシャツを着てライブに参加することも初めての経験でドキドキしましたが、周りを見渡せば同じように着替えている同世代の方たちも多く、なんだかちょっと安心しました。

実際のライブは、いやー、本当に良かったです。年齢を重ねたせいか最近ワクワクドキドキすることが少なくなっている気がしていましたが、久々にワクワクドキドキした楽しい時間でした。普段はインドア派なのですが、今回久しぶりにライブを経験して、今年の秋はいつもより少し外に出かけてみようかなと思っています。

《学校紹介》

小川工業高等学校は昭和49年4月創立で今年度50周年を迎え11月には記念式典等が行われます。現在、正門を入れて右側のテニスコートだった場所に実習棟の新築工事が行われており、来年3月に完成予定です。



実習棟イメージ図



「学校紹介～熊本県立甲佐高等学校～」



熊本県立甲佐高等学校

事務主査 黒川 智美

4月に甲佐高校に異動しました。久しぶりの異動であること、本校が事務長先生を含む事務職員が2名の配置校であることに戸惑い、ただただ業務をこなすことに必死でした。しかし、事務長先生をはじめ、事務室の先生方がとても温かく、様々な面で助けていただいたので、ここまでやってこられました。今までも多くの方に助けていただきましたが、この年になってもまだまだ人に支えられており、感謝を忘れずに頑張りたいと思います。

さて、甲佐高校は、大正9年に創立され、今年で103周年の歴史を誇る学校です。「夢実現～百見は一験に如かず～」という教育目標のもと、現在81名の生徒が学んでいます。普通科、普通科福祉教養コース、ビジネス情報科の3つの学科・コースを有し、地域と連携した交流活動、体験活動を通して、地域を知り、自己を知り、地域で活躍できる生徒の育成、地域に還元できる人材の育成を目標としています。

また、本校の特色の一つとして、甲佐町からの支援を受け、「公営塾（Fragrashmen-CO あゆみ学舎）」が平成30年1月に開設されました。多くの生徒が入塾し、自分の夢を実現するために懸命に頑張っています。この公営塾での学びや公営塾と連携した体験型学習が、生徒の目標設定やその達成のための行動に結びつき、夢実現に繋がっています。

本校のホームページには、地方創生の取組として、上益城地域振興局および甲佐町、甲佐高校の三者が連携して制作した甲佐高校の学校紹介PR動画が掲載されています。「甲佐高校の〇〇が好き」というテーマで作成されているのですが、本校の「良さ」が伝わる内容になっていますので、ぜひご覧ください。

最後に、甲佐町は、熊本市内から車で30分ほどの緑川沿いにある自然豊かな町です。乙女河原、グランピング体験施設「COMMON I DOE」、鮎のやな場、古民家カフェなど、ちょっとしたドライブに最適だと思います。ぜひ、甲佐町、甲佐高校へお越しください。



【学校HPアドレス】



「チーム力」

熊本県立宇土中学校・宇土高等学校

主任事務長 野崎 公明

九州で開催される旧車のオートバイレース「鉄馬」に20年近く出場しています。旧車のレースなので、参加者の年齢層は高めですが、北は関西や四国、南は沖縄まで、多数の参加がある人気のレースです。

人気の理由は、自分のカスタムマシンを見てもらい、そのマシンをサーキットで走らせる雰囲気を楽しむことです。しかし、最近は走るほうがレベルアップしてきて、練習しないと最下位になるかも？と不安になり、よく練習走行に行くようになりました。

でも、その練習の準備が大変です。

車体の点検・調整、燃費計算と補給、タイム計測機セットやタイヤを温めるウォーマーの着脱等。走行前にはヘルメットやレーシングスーツ、胸部や脊髄プロテクター、オートバイ用のエアバック着用を一人で行わなければなりません。

やるが多すぎて、ネジの締め忘れや、エアバッグの接続ミスなど度々発生します。

しかし、レース本番はチームの仲間が手伝いに来てくれ、バイクの整備から燃料補給、写真撮影までやってくれます。まさにチーム力を発揮してくれ、ライダーは走ることに専念でき、表彰台に立てた時にはチームで喜びを共有できます。

チームではありませんが、似たような事が今年6月に熊本で開催された九州地区公立学校事務長会研究協議会でありました。大会開催に向け各部門で準備を行う中で、私は「くまモングループ課長の講演」と、「くまモンのサプライズ出演」を担当しました。

講演内容やくまモンの演出についてくまモン担当者としっかりと打ち合わせをしたかったのですが、くまモンの演出打ち合わせはサプライズ登場の30分前にしか時間がとれませんでした。

不安を抱えたまま当日を迎えましたが、くまモン担当者と司会・音響・カメラ・会場誘導等担当の事務長先生方が、談笑を交えた和やかな雰囲気の中で打ち合わせをする姿を見て、各々の事務長先生方がこれまでの経験をいかして、やるべきことを余裕でやるレベルの高さを感じた瞬間でした。



決勝出走直前の準備

⇔
同じ



くまモン担当者と事務長会担当者の打ち合わせ

(画像を一部加工しています)

「学校におけるアカミミガメ及びアメリカザリガニの取扱いについて
(報告)」

令和5年(2023年)5月25日付け教特第147号で通知のありましたこのこと
について、下記のとおり報告します。

記

令和5年(2023年)6月某日、本校敷地内でアカミミガメを発見・捕獲の経緯及
び対応は次のとおりです。

1 経緯

- (1) 午後3時頃、本校職員が児童とともに学校敷地内で、体長20センチメートル
程のカメを発見・捕獲した。
- (2) 職員は子どもたちが観察することを想定していたが、まもなく下校の時刻であ
ったため、小さな段ボール箱に入れて事務室に持ち込んだ。

2 対応

- (1) 事務職員が持ち込まれたカメを確認したところ、アカミミガメであることがわ
かった。

- (2) アカミミガメは6月1日以降、条件付特定外来生物に指定されたので、環境省
アメリカザリガニ・アカミミガメ相談ダイヤルに問い合わせた。

松東：子どもがアカミミガメを捕ってきたのですがどうしたら良いでしょう。

環境：6月1日以降、アカミミガメを野に放すことはできません。アカミミガメ
は最期まで飼う、それができなければ殺処分しなければなりません。

松東：……………。

環境：どちらもできなければ、今回に限り捕獲した場所に放してください。今後、
飼うことができなければ捕獲しないでください。

参考までにどちらの県かお聞かせください。

松東：熊本県です。ありがとうございました。

- (3) (2) のことを事務室に持ち込んだ職員に伝え、捕獲した場所に放してもらっ
た。

3 その他

- (1) この日以降も、6月中は学校敷地内でアカミミガメ発見の報告が数件あったが、
触れないこと、捕獲しないことを校内に周知し続けた。

- (2) 7月頃になるとアカミミガメを見かけることはなくなった。6月1日の規制開
始前に飼っていたアカミミガメを放す人が多かったのではないかと推測する。

みなさんの学校では、アカミミガメやアメリカザリガニの困りごとはありませんで
したか。

担当者：松橋東支援学校
舟田 博之

「私の趣味『育児』について」

熊本県立松橋支援学校

事務職員 大隈 識文

教育事務として採用されて最初に勤務したのが県立図書館だったため、学校勤務は松橋支援学校が初めてとなり、経験したことのない仕事ばかりで日々悪戦苦闘しながらなんとか業務に取り組んでいます。

現在、学校では庶務全般と収入、給与、共済関係を担当しておりますが、学校勤務自体が初めてで、まだ業務全体を熟知しているわけではなく、仕事内容について詳しく書くことができないため、自己紹介も兼ねて今の一番の楽しみであり「趣味」といえる育児について書かせていただきます。

育児を経験された諸先輩方はその大変さについて、身をもって経験されてきたことかと思しますので、その思い出を懐かしみながらお読みください。また、そのほかの方はちょっとした小話としてお楽しみください。

私には3歳目前の息子と今年生まれたばかりの0歳の娘がいます。幸運にもどちらも健康で生まれてきてくれました。



最初に生まれた息子は、0歳の時から食欲旺盛で生後半年あたりで離乳食がはじまると「そんなに食べて大丈夫？」というくらい食べるようになり、まだ動けないこともあって1歳まではぷくぷくの人形のようなかわいい赤ちゃんに育ちました。その後、1歳頃にハイハイができるようになってからは、家じゅうを親の後を追ってはい回っていたかと思うと、2歳頃に歩けるようになると家じゅうの棚や冷蔵庫を開けて食べ物を探して回る大食漢へと育ちました。それと時を同じくするように、夏場はプールで一日中遊んだり、冬場はひたすら公園を走り回るなど、とにかく動き続ける元気な子になりました。その結果、現在の体重は実年齢平均+1歳の巨大児になりましたが、かなりの筋肉質で

みっちりの中身が詰まった見た目よりもずっしりと重いマッチョな幼児になり、今後どれだけ食費がかかるのかとひやひやしなながらも、日々大きくなっていく息子を見て、将来はメジャーリーガーの大谷さんようになってくれないかと想像しつつ、楽しく育児に取り組んでいます。



そして今年の7月に二人目が生まれ、しかもバランスよく女の子だったこともあってとても嬉しい反面、早くもお嫁に行くときのことを考えてブルーになるという矛盾する複雑な感情を抱きながら、二度目の新生児の育児に取り組んでいます。

おむつ替えやミルクづくり、夜泣き対応などは二度目ということもあり、そつなくこなせるようになりましたが、泣いてしまった時の対応には苦心させられています。一人目の息子はわかりやすくお腹がすいた時だけ泣くタイプだったので簡単でしたが、二人目の娘はミルクをあげても、妻や私が抱っこしても、寝かしつけようとしても、ただただ泣き続けることがあります。そんな時に思い付きでなんとなく童謡やアニメの歌を歌ってあげると、不思議と泣き止んで眠ることが多いことに気が付き、今は娘が泣き始めたら私がひたすら思いつく限りの歌を歌って子供をあやしています。



「子育ては大変だ」というのは大前提でいつも疲労困ぱいではありますが、子供が成長していく姿を見るのは本当に楽しくてしかたがありません。

上の子はどんどんと体が大きくなるのと同時に、ある日突然言葉を話したかと思えば気が付けばすらすらと保育園で何をしたのか話してくれたり、下の子はまだはっきりと意思があるわけではないけれど、寝ながら微笑んだり声を出して笑ったりするなど、日々成長する姿を見せてくれていつも目を細めています。

そんな毎日を過ごしているので、今後どこかでお会いした際には、仕事の話だけでなく、諸先輩方には育児や結婚生活でのアドバイスをいただきたいと思っていますし、後輩方には結婚の良いところ・悪いところ・子育てがどれだけ楽しいかについて伝えていきたいと思いますので、私を見かけた際には気軽にお声掛けください。

「感謝」

熊本県立松橋高等学校
主任事務職員 高野 美江

1 令和3年度途中異動になった件

松橋高校には令和3年の途中から勤務していて3年目となります。

令和3年6月までは菊池支援学校で勤務していました。T事務長（当時）、F先生、T先生という経験豊富かつ素敵な先輩方に囲まれ仕事をしていました。「昔はこんなことがあって～」等勉強になることばかりで、充実した毎日を送っていました。

ところが6月下旬の某日、校長先生から「ちょっと校長室へ」と声をかけられました。「何かやらかしたかな？（身に覚えはないけど）」と思いつつ校長先生の前に座ると、「年度途中ですが異動です。異動先は松橋高校です。」と告げられました。

理由はすぐにわかりました。当時松橋高校に勤務されていたT先生が病気により急逝されたためです。実はT先生は中学校の先輩で、そのことに大変ショックを受けていました。

でも、「何で私が異動！？業務分担を確認すると、就学支援金や給付金という仕組みや制度も全くわからない業務がある。いや、そもそも支出・営繕業務もしながらなんて業務分担のバランスがおかしい。自分にできるのか？」と、怒りと不安を抱えて7月1日付けで異動しました。

2 助けていただいた皆さんに感謝

松橋高校に初出勤するとデスクの左右に書類の山ができていました。支払い漏れ等が起きないように、学校人事課から支援に来ていただいていたにも関わらず、1日目は何をしないといけないのか、データはどこにあるのか等の解読作業をしていたように覚えています。

一番困ったのは、ちょうど就学支援金の収入届出の時期だったことです。知識ゼロからのスタートなうえ、校内で就学支援金について聞ける人がおらず困りました。そこで、M事務長先生から近隣の宇土高校や小川工業高校の担当の方に連絡していただき、流れを教えてもらったりデータをもらったりしました。当時宇土中学・高校のS先生とH先生は、外出のついでに松橋高校に立ち寄っていただき、システムの操作方法や要点を教えてくださいました。不安や疑問が解消し、本当に有り難く思いました。

他にも会計処理や委託業務等、迷うことは近隣校の担当の方にお尋ねさせていただきました。同敷地内への支援学校移転に係る業務もあったため、同じ状況の担当の方にもお尋ねを多数しました。一人ひとりお名前を書きたいところですが、書くスペースが足りないくらいです。

皆さんお忙しい中、親切に教えていただき本当に感謝しています。冷たい態度を取られるかたはおらず、皆さん優しく、親身になって話を聞いていただきました。おかげ様で困難を1つ乗り越えることができました。「横のつながり」の大切さや、有り難さを実感できたように思います。

3 協会の理事について

今年度、S事務長先生より、事務職員協会理事のオファーを受けました。通常業務に余裕があるわけでもなく、何をしていたかわからないし、子育て中で無理はきかないので迷いましたが、お受けしました。S事務長が怖いからじゃありません（笑 ホントですよ）。研修会の配信はおもしろそうと思ったことと、上記のように急な異動でお世話になった方々に恩返しをしたいという気持ちがあるからです。ふつつかものですが、何卒よろしくお願いします。

4 最後に

コロナ禍を経て、久しぶりにお会いする方々に「子どもさん何歳になった〜？」と声をかけていただくことがあり、嬉しく思います。令和6年度は事務職員協会九州協議会の熊本大会がありますが、前回は平成28年熊本地震の後に開催されました。自分自身は当時妊娠中で、悪阻のある中、準備業務をしていてしんどかったことや、九州大会最終日に具合が悪くなって産婦人科に駆け込むこととなり、ご心配をお掛けした思い出があります。

子どもは小学生になりました！「ママ、仕事頑張ってるね」と励まされています。今回は自分のことばかり書いてしまいました。乱文長文失礼しました。

「私の事務職員遍歴」

熊本県立御船高等学校
主任事務職員 富永 裕士

はじめまして。御船高等学校の富永と申します。事務職員になる前に某弁当屋で4年ほど店長を経験後、某郵便局で2年半窓口業務（非常勤）をし、平成24年度、事務職員になり、今年度で12年目になりました。事務職員としては12年目ではありますが、まだまだ知識も少なく、日々、勉強の毎日を送っています。

今年度、大先輩であるT主任事務長が御船高校に赴任され、いろいろなことを教えてもらっています。（実は兄の同級生で、高校大学の先輩でもあります・・・。）

事務職員協会の協会だよりの原稿依頼があり、何をテーマに書こうかかなり悩みましたが、まとめることができないと判断し、これまでの事務職員の経歴を紹介したいと思います。文章力が著しく乏しいため、自分でも何を書いているんだろうと思いますが、よろしければ最後までどうぞお付き合いください。

初任～4年目：松橋西支援学校

御船町の実家に住んでいた私には非常にうれしい宇城地区での勤務となりました。松西の事務室の先生方に温かく迎えられ、毎日楽しい日々を過ごし、お昼休みには小学部の生徒が「一緒にご飯食べよ～」と迎えに来てくれたり、中学部の生徒とは野球をしたり、バスケットをしたりしていました。生徒・児童のまっすぐな眼差しが「今日もまた頑張ろう」と思える毎日にしてくれました。また、週2でバドミントン、週1でビーチボールバレー、地域の体育大会や教職員大会にも積極的に参加し、公私ともに活発な事務職員生活を送っていました。いろいろな運動を行い、生活習慣病とは程遠い生活を送っていたのですが、「給食」のパワーはすさまじく、4年で5キロ増量してしまいました・・・。（給食が原因で体調を崩したわけではございません。）

5年目～9年目：天草高校

さて、初任を3年で卒業できなかった私は校長先生に「天草でお願いします」と異動希望を出したところ、希望通りの天草で勤務をすることになりました。

天草を希望したわけは・・・。はい。そうです。魚釣りがしたかったからです。不純な動機で申し訳ございません。

天草高校は4月1日の勤務後、転任の先生を歓迎する花見が行われます。時期的に事務職員の先生方はなかなか参加することが難しいですが、解散になる20分前くらいに合流することができました。また、天草高校は校舎を「町山口川」に囲まれており、生徒と職員は橋を渡って通学・通勤する珍しい学校で、校内にはその川から飛び出して

きたカニが出没します。

天草高校で出会った魚釣りの師匠と天草勤務の5年間はとにかく魚釣りを頑張りました・・・。しょっちゅう夜釣りに行き、夏はアジゴやコチ、アナゴを釣り、真冬には渡船に乗って早朝から磯にわたり1日中釣り糸を垂らし、風が強くて釣りができない日は新規開拓の釣り場探し・・・。とにかく毎日、週末のために仕事を頑張りました。

当時、天草高校が管理していた「旧天草西高（閉校）」が天草町にあり、海を見るために、消防設備保守点検や除草業務の立会検査など、率先して天草町に行っていたのを覚えています。

10年目～12年目（現在）：御船高校

御船高校創立100周年を令和3年度に迎えるため、異動希望を提出し、母校の御船高校に赴任しました。高校時代以来の御船高校・・・と思ったのですが、実は同窓会新聞の作成で、年に数回、校舎にお邪魔していました。創立100周年ということもあり、いろいろなプロジェクトが進められていました。

今年で御船高校勤務3年目、まだまだいろいろな出来事があると思います。

【最後に】

楽しいこと、苦しいこと、悲しいこと、いろいろな場所でいろいろなことを経験、日々勉強し、必ずと言っていいほど失敗をする。そしてそれを成長の糧にする。また、そこには自分を支えてくれる同僚達がいることを忘れてはいけない。そして、日々成長するために、1日1日を大事にしていきたいと思います。

また、天草勤務で修業した天草の釣りは1月に1回程度しか行けていませんが、そろそろおいしい魚が釣れるシーズンになってくるので、天草の海に通い続けたいと思います。

あ、それから、令和5年5月31日に結婚しました。

それでは、また。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

「Pieces」

熊本県立松橋西支援学校
事務職員 鶴長 麻美

私は国語がニガテなので、大好きな写真の一部である (pieces) を紹介させていただきます。



「おにぎり！！」

こちらは、今年の夏阿蘇へ行ったときにおにぎりみたいな雲がある！撮りたい！と、思いのままに撮った写真です。とても夏らしい写真で、見るとさわやかな気分になれるお気に入りの1枚です。きっとおながすいていたのだと思います。今見ても美味しそうです♡

この写真は高校生のときにダンス仲間と撮った写真です。
おもしろくて好きです！



「わくわく」

「スコア」



この写真は私の中でなにか衝動にかられるような…エネルギーになりそうな、そんな写真です。

新規採用の皆さんのご紹介

これから末永く、よろしくお願いします！

翔陽高等学校 平田 絵里

はじめまして。翔陽高校の平田絵理です。

R1～R3年度まで会計年度任用職員として体育保健課に勤務してから、教育行政に携わりたいと思っていました。今ではとてもやり甲斐を感じています。

担当業務についてはわからないことばかりですが、周りの方々に支えられながら日々成長しています。

他の事務職員の方々との繋がりが出来たら嬉しいなと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

大津高等学校 竹尾 皆子

支援金・収入・備品を主に担当しています。大分県臼杵市出身です。大学で熊本に来たことをきっかけに、熊本に就職しました。一人暮らし5年目、社会人1年目となり、日々の癒しと話し相手として猫を飼うことが直近の夢です。

一日でも早く仕事を覚えられるように努めて参りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

熊本西高等学校 上垣 千佳

4月から熊本西高校で勤務しています上垣と申します。

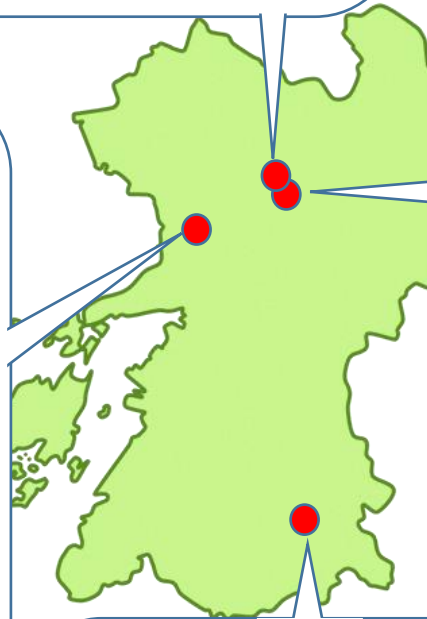
私は3月に高校を卒業後、この仕事に就きました。今までとは違う環境で「働く」ことに不安もありますが、自分が思っている以上に楽しくやりがいのある仕事だと感じています。

初めての連続ですが、自分なりに全力を尽くし自信を持って仕事する姿になれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

球磨支援学校 村田 葵日

現在、庶務、収入、就学奨励費、作業会計を担当させていただいています。まだまだ不慣れですが、先輩のすることを見しっかりと見て教えていただいています。任された仕事に責任をもって、一日でも早く仕事を覚えていけるよう頑張ります。

球磨地方に初めてきたので、風景や風土を楽しみながら新たな生活にも慣れたいと思っています。



編集後記

最後まで御一読いただきありがとうございました。

今回の協会だよりは、宇城・上益城地区が担当させていただきました。いつも協会だよりが発行されるのを楽しみにしていた私が作成に携われたこと、いろいろなどきどきを感じながらもうれしく思います。また、御多用の中、原稿作成の依頼を引き受けてくださいました先生方に、この場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

最近、少しずつ朝と夕に涼しい風を感じられるようになり、過ごしやすくなってきた心地よさと夏の終わりを感じてきて切ない気持ちになるこの頃、みなさまはどうお過ごしでしょうか。

やっと明るいこれからを楽しむことができそうになり、もうすぐ食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、おしゃれの秋！？と、想像するだけでとってもルンルンしますね♪

みなさんの秋とこれからが紅葉のように彩られ、実りある日々を過ごされることを願いながら、とじさせていただきます。

宇城・上益城地区代議員 松橋西支援学校 事務職員 鶴長 麻美